北いわて産業・社会革新ゾーンプロジェクト

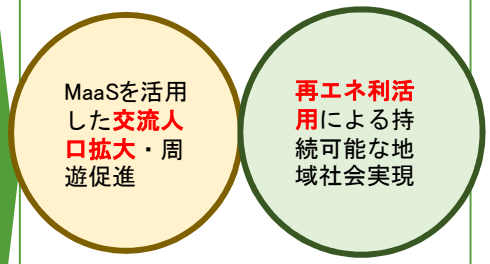
1 プロジェクトの概要

豊かな地域資源と高速道路や新幹線などの高速交通網の進展を生かし、地域の特徴的な産業の振興や、圏域を越えた広域連携による交流人口の拡大、豊富な再生可能エネルギー資源の産業分野・生活分野での利用促進など、県北圏域をはじめとする北いわての持つポテンシャルを最大限に発揮させる地域振興を図るとともに、人口減少と高齢化、環境問題に対応する社会づくりを一体的に推進することで、**あらゆる世代がいきいきと暮らし、持続的に発展する先進的なゾーンの創造**を目指す。

2 これまでの取組状況	3 令和４年度の具体的な取組
1. あらゆる世代が活躍する地域産業の展開	
■北いわての所得向上に向け、AI・IoTなど先端技術の導入による生産性の向上や、地場産業の競争力強化、女性・高齢者の活躍の場づくりを推進	■北いわて型スマート農業の推進に向け、環境制御栽培実証や研修会を実施 ■地場産業の競争力強化に向け、商品・サービス開発に取り組む人材を育成 ■AI・IoT等導入による生産管理や労務管理の最適化を支援
2. 北海道・北東北広域交流圏の形成による交流人口の拡大	
■御所野遺跡を含む「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録に向けた機運醸成や、隣接圏域との連携による広域的な周遊を促進	■北いわてMaaSの利活用及び広域的な観光周遊を促進 ■4道県と連携したフォーラム等の開催により、北海道・北東北の縄文遺跡群の価値や魅力を国内外へ発信
3. 豊富な再生可能エネルギー資源を生かした地域の振興	
■地方自治研究機構との共同研究により、北いわての再生可能エネルギーの高いポテンシャルを確認	■沿岸北部の洋上風力発電の事業化に向けた関係者との合意形成等を支援 ■地域脱炭素の推進による地域経済への波及効果を高める方策を検討
4. 中山間地域における快適な社会の形成	
■特にも少子高齢化が進む北いわての中山間地において、先端技術の活用や地域社会全体の支え合いによる持続可能な地域課題解決の仕組みづくりを支援	■地域の社会福祉法人を中心としたコミュニティの未来ビジョン実現を支援 ■高齢者が使い易い受発注システムを適用したドローン配送の実証を実施
5. 地域の未来を担う人材の育成	
■大学や企業等と連携し、産業技術人材や、デジタル社会に対応した人材育成を展開	■先端技術やプログラミング等の基礎知識と応用を学ぶ出前講座を開催 ■ローカル5G等を活用した地域課題解決モデル構築に向けた実証を実施
6. 多様な主体の参画と協働による地域づくりの推進	
■北いわて13市町村を含む産学官で構成する「北いわて産業・社会革新推進コンソーシアム」を設立	■産学官連携のコンソーシアム活動を本格化させ、産業振興や交流人口拡大等の個別プロジェクトを推進

4 今後の取組方向

◎「北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録」や「2050年カーボンニュートラル宣言」、「ハロウインターナショナルスクール安比ジャパンの開校」などの追い風を推進力に、新たに設立した産学官連携組織「北いわて産業・社会革新推進コンソーシアム」などを中心に、地域の特徴的な産業の振興や、圏域を越えた広域連携による交流人口拡大などの取組を進める。



※コンソーシアムにおける個別プロジェクトのテーマイメージ

【参考:今後の地域トピック(予定)】
- ◇カダルテラス金田一開業（令和4年3月）
- ◇ハロウインターナショナルスクール安比ジャパン開校（令和4年8月）
- ◇久慈広域道の駅開業（令和5年春頃）
- ◇一戸町道の駅開業（令和6年）